

事業報告書

令和8年5月29日

石巻市（施設名 道の駅「上品の郷」）			
法人・団体名	株式会社かほく・上品の郷		
代表者名	代表取締役 佐々木 正文	設立年月日	平成16年10月22日
所在地	石巻市小船越字二子北下1番地1		
電話番号	0225-62-3670	FAX番号	0225-62-3672
E-mail	info@joubon.com		

現在運営している類似施設	所在地	主な業務内容	管理運営期間
なし			自 年 月 日 至 年 月 日
			自 年 月 日 至 年 月 日

指標名		単位	目標値	実績値
活動指標	来場者数・地域振興施設の来場者数	人	1,600,000	2,129,044
成果指標	地域振興施設の利用満足度	%	100	90

管理業務に関する内容（別紙可）

1 施設の管理運営状況

新型コロナウイルス感染症が5類に移行となってから3年が経過、社会もある程度落ち着き、人々の活動も活発となり道の駅にも影響を及ぼし、観光活性化と繋がっている。

今年も、東日本急行株式会社のご協力のもと仙台県域、登米市方面からの誘客を図り、これまで2,500人程の来客者があった。一方石巻駅から上品の郷に向かうバスの運行を望む声も多いことから、今後宮城交通株式会社への停留所設置についての働きかけを行っていきたい。

道の駅『東松島』のオープンは、当駅への影響もさほどなく、むしろ相乗効果による共存共栄による弥栄が期待出来る状況となりつつある。しかしながら昨年度から続く米不足や、水不足による農産物への影響、7月には風評被害、秋以降はクマの出没による観光客の減少等の影響も受け苦戦を強いられたものの、道の駅上品の郷への立寄者は年間約209万人となり、初めて大台の200万人を突破した。一方で施設利用者件数は今期638,242件で1,086件の増であった。

当施設は開業から本年で20周年を迎え5年ぶりの創業祭を開催、秋にも感謝祭を開催し、隔月には謝恩特売セールの実施、また毎月20日には20周年を記念した特売日を開催した。

創業祭を始めとしたイベントデーの定期開催、道の駅グランプリでの上位入賞、SNS、ホームページ等の地道な宣伝がテレビや雑誌への掲載に繋がった。

支出面においては、電力費の抑制の為、施設照明のLED化の他、こまめな施設内の節電に努め、また、東北電力のご協力のもと電力費の削減を実現し、最終的な経常損益は1,542千円となった。その中で懸念事項としてキャッシュレス決済手数料等の利用増による支払手数料の増加がある為、今後その対策が必要と考えている。

地域活性化への取組みとしては人と産業の発展に効果的な『地域のプラットホーム』の役割を目指し、更なる石巻地域の商品取り扱いの充実、特に地元特産品の販売、PR、またそれらの宅配、地域発送にも注力していく。また、昨年に引き続きお客様から要望が多かった駐車場の整備を行った。

その結果、施設全体の総売上高は前期の1,058,834千円に対し、今期は1,082,720千円の2.3%増となり、過去最高の総売上高となった。これも一重に出荷者、道の駅に関わる皆様、そして株主の皆様のご協力の賜であります。

これからも厳しい情勢は続くものの、創業の目的である『地域振興、にぎわいの場の創出』を果たせるよう『お客様第一の精神、おもてなしの心』を貫き、地域において親しまれ、なくてはならぬ拠点施設として、益々発展するよう努力します。

2 施設の現状に対する認識及び今後の在り方（課題とその解決策）

利用者の客層、年齢、目的が様々なので、マーケティングに立脚したターゲットを想定し、ターゲットニーズを的確に捉えた計画が必須です。

また、道の駅の各施設の一体性を確立し、地域のプラットフォーム、そしてその地域を代表するテーマ性を持った施設として運営していく為にも、経営理念を再確認し、生かしてまいりたいと考えております。

<経営理念>

- ・ お客様に対するサービスを最大限に心掛け、経営の合理化と節減をはかり、地域に貢献できる企業として成長する。
- ・ 日本全国の皆様から愛され、親しまれ、また行ってみたいと言われる施設として、地域活性化に貢献する。

- ・ お客様を感謝の気持ちでお迎えし、奉仕の心で接すれば感動の心で返してくれる。感動するとまた来たいよねという心になりリピーターとして何度も楽しく足を運んでくれる。社員一同心のおもてなしで頑張っています。

3 施設運営について

(1) 年間の管理運営実績

事業実施報告書（別紙1）、収支決算書（別紙2）、事業実施決算書（別紙3）のとおり。

(2) 開館日数・休館日数

365日（保養施設353日）

(3) 施設利用者数

2,129,044人（直売所入口カウンター＋温泉保養施設利用者）

(4) 利用者に対するサービス向上のための方策

道の駅は情報提供の場であり、休憩施設、コミュニティ施設、そしてトイレが利用できる場でもあります。行きたい道の駅はごみの落ちていない、トイレのきれいな道の駅であることから、その管理を徹底し、花を飾る等、来訪者に安らぎを与える工夫もしております。

保養施設（温泉）ではやすらぎを、直売所では安心安全と情報発信というコンセプトのもと向上を図っております。石巻産商品、海産物商品をもっと取り扱ってほしいとのお客様からの要望から、販売棚の増設、冷蔵・冷凍コーナーの増設を図り、昨年には特に多くの要望があった駐車場の増設を行い整備も進めております。

ふたごの湯でのオリーブ風呂、ラベンダー風呂等、毎月26日にはふろの日を開催。直売所では鹿肉を使ったメニューの販売や、20周年を迎える本年は5年ぶりとなる創業祭を復活させ、秋には感謝祭を開催し、上品新春セリ鍋コンテストを開催する等特産品を生かしたイベントを実施しました。直売所では近隣の住民へ向けた特売セールを昨年に引き続き開催し、毎月20日には20周年デーも開催。観光客だけでなく、近隣からの集客にも努めました。

仙台圏域からの誘客を図り、東日本急行株式会社のご協力のもと、登米市方面から仙台駅行きの高速バス利用者も当駅での乗降を可能としました。石巻登山マラソン、いしのまき復興マラソンの参加者等の誘客を図った他、市内、県内、県外の道の駅やイベントへの出品、出店も行い、地域のPRや来客者増に努めております。

(5) 利用者ニーズの把握やその実現策

道の駅では、モニター制度、アンケート調査、客の意見要望等を謙虚に取り入れ、リピーター確保に努めており、要望の多かった授乳室、おむつ交換台、レストランのフードコート化、アウトテナントで浜焼きなど業態の違うテナントの入居、連休中の夜間駐車場の維安のため、警察官のパトロール依頼など順次改善を図っております。また、多額の予算を伴う修繕については石巻市と協議を深め指示を頂きながら理想の道の駅を目指したいと考えております。

4 施設管理について

(1) 施設の適正な維持管理の方策

事業部、保養部、総務部ごとに月間及び年間の清掃予定表、作業予定表を作成して計画的に維持管理業務にあたっています。

施設の管理業務のうち第三者に行わせた業務

- | | |
|------------------|----------------|
| ・浴室清掃業務 | (株) ビルテック |
| ・ゴミ処理 | (有)石巻環境美化センター |
| ・POSシステム保守メンテナンス | (株) 寺岡システム |
| ・施設警備 | 総合警備保障(株) |
| ・駐車場警備 | 東洋ワークセキュリティ(株) |
| ・自動ドア保守業務 | ナブコシステム(株) |

(2) 地域社会に対する貢献

東北道の駅スタンプラリーや仙台で開催される、東北道の駅まるごとフェスタへの出店、東北道の駅連絡会、道の駅駅長会等々他の団体との連携を図り、情報交換を深める等について努力し、上品の郷の認知度を高めていきたいと思ひます。

利用者につきましては、サービス向上、情報提供などを行い、お客様から親しまれ、何度も足を運んで頂ける道の駅を目指したいと考えております。

また、市内の保育所から高校までの教育機関、福祉施設、老人クラブ、各種愛好会との連携や各種イベントの開催の中で地方文化の掘り起こしにも積極的に取り組み、地域から期待される施設を目指していきたいと思ひます。

【令和7年度実施】

8月2日 河北警察署 涼風作戦

8月2日～ 飯野川保育所、河北幼稚園 塗り絵展示

9月14日 肉のまきイベントへの出店

10月3日 石商マーケット(石巻商業高校の商品販売会)

10月23日 大谷地小学校「つなぐ・つながるプロジェクト」

11月3日 かほく産業まつりへ出店

1月18日 新春セリ鍋コンテスト(上品の郷で開催)

2月21日、22日 いしのまき絆交流鍋祭り

2月24日 大谷地小学校 節分鬼出張イベント

(3) 経費節減のための方策

第三セクターであります但し独立採算を目指しており、月に1回経営会議を実施し、日々の節減の為の改善を図り、社員の努力で可能な分野は自ら努力する方針で経費削減に努めております。

また、サービスは最大限に実施し、特に下記の点に留意し、合理化と節減の徹底を図ってまいります。

- ・廃紙の再利用
- ・水道の水量操作
- ・給与袋の年間使用
- ・電力会社への相談
- ・電気系統のこまめなスイッチ操作
- ・包装紙や新聞紙等の再利用

- ・ボランティア活用 ・購入価格の数社に於ける見積合わせ
- ・LED化 ・衛生管理の削減 ・適正人員数の検討

(4) 組織及び人員配置並びに従業員の雇用状況及び勤務体制
別紙のとおり

(5) 従業員の研修実績

総 務 経営革新塾
ロード6 会議
東北道の駅担当者研修
直売所 栽培講習会
酒類販売管理者研修

※ 上記の他、月に1回 平塚・丸岡合同事務所による経営改善指導、役員、部長、次長による経営会議を月1回開催し、また経営アドバイザーによる指導を実施している。

(6) 法令遵守

- ・おまかせサイバーみまもり（ネットワークセキュリティー）導入
- ・サイバーリスク補償特約（保険）加入
- ・業務災害（保険）加入
- ・法令遵守規程
- ・育児・介護休業等に関する規則あり

5 その他

(1) 防犯・防災・安全管理の体制や対応

警察・消防署との連携をはじめ、自己防衛策として道の駅内外の見回り、防犯カメラ、夜間の警備会社への委託などの対応を行っております。

また、消防署の指導のもとで、年2回の消防訓練・避難誘導訓練・緊急伝達訓練を行っております。

(2) 災害等の非常時の体制や対応

地震等災害時の避難場所としての提供、大規模災害発生時における、石巻市との防災協定を締結しており、関係機関との連携体制を整備するとともに支援協力を行います。

また、消防署による救命講習会に参加し、緊急時の人命救助への対応も行っております。

(3) 情報公開を行うための措置について

石巻市情報公開条約及び施行規則に順じ、情報の公開を図りたいと考えております。

(4) 特記事項

※集会施設等については、3(4)、4(2)、4(3)及び4(5)の記載は不要です。

(別紙1)

事業実施報告書（令和7年度）

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
ふたごの湯	アヒル風呂	4月26日
あ・ら伊達な道の駅	ロイズ移動販売	4月5日～8日
上品の郷	よさこい演舞	4月13日
ふたごの湯	菖蒲湯	5月5日
ふたごの湯	バラ風呂	5月26日
上品の郷	日本伝統芸能「猿回し」	5月2日～6日
上品の郷	上品の郷「夜市」	5月3日～5日
上品の郷	よさこい演舞	5月25日
あ・ら・伊達な道の駅	24周年創業祭へ出店	5月24日、25日
イベントスペース	石巻市6次化センター対面販売	5月31日～6月1日
ふたごの湯	家宝来カードポイント5倍セール	6月12日～14日
直売所 ひたかみ	上品謝恩特売セール	6月13日
上品の郷	上品の郷20周年創業祭	6月21日、22日
ふたごの湯	ラベンダー風呂	6月22日

上品の郷	よさこい演舞	6月15日
岩手県 道の駅 石神の丘	出張販売	7月26日、27日
ふたごの湯	七夕飾り	7月1日～8月7日
ふたごの湯	水風船風呂	7月26日
上品の郷	よさこい演舞	7月20日
イベントスペース	青木水産 ホヤ詰め放題	7月6日、13日、20日、21日、27日
直売所 ひたかみ	お盆花の朝市	8月11日、12日
直売所 ひたかみ	彼岸花の朝市	9月18日、19日
イベントスペース	加美町木彫りの会 釜神様実演販売会	9月13日～15日
ふたごの湯	あひる風呂	9月26日
かわまち交流広場	肉のまきへ出店	9月14日
イベントスペース	石商マーケット	10月3日
上品の郷	日本伝統芸能「猿回し」	10月4日～6日
直売所 ひたかみ	上品謝恩特売セール	10月15日
仙台市	東北6県「道の駅」まるごとフェスタへ出店	10月15日、16日
ふたごの湯	バラ風呂	10月26日

道の駅津山	もくもくランド秋祭りへ出店	10月19日
ビッグバン	かほく産業まつり	11月3日
道の駅うご端縫いの郷	まんじゅう博覧会へ出店	11月8日、9日
上品の郷	上品の郷秋の感謝祭	11月16日
ふたごの湯	りんご風呂	11月26日
道の駅東松島	道の駅東松島1周年祭へ出店	11月22、23日
仙台	宮城県庁へ出張販売	12月1日、2日
イベントスペース	飯野川小学校「もち米」販売会	12月4日
直売所 ひたかみ	上品謝恩特売セール	12月15日
ふたごの湯	ゆず湯	12月21日
上品の郷	よさこい演舞	12月21日
ふたごの湯	入館360万人達成イベント	12月28日
上品の郷	第3回「上品セリ鍋コンテスト	1月18日
ふたごの湯	オリーブの葉風呂	1月26日
あ・ら伊達な道の駅	ロイズ移動販売	1月21日～27日
上品の郷	よさこい演舞	2月1日

直売所 ひたかみ	上品謝恩特売セール	2月13日
ふたごの湯	家宝来カードポイント5倍セール	2月12日～14日
上品の郷	上品の郷 節分豆まき大会	2月8日
かわまち交流広場	いしのまき絆交流鍋まつりへ出店	2月21日、22日
ふたごの湯	「サウナの日」イベント	3月7日
上品の郷	よさこい演舞	3月8日
直売所 ひたかみ	春彼岸花の朝市開催	3月15日、16日
道の駅大谷海岸	グランドオープン5周年記念祭へ出店	3月20日
上品の郷	上品販売会	3月21日、22日
セイホクパーク	石巻復興マラソン 上品まんじゅう2500個納品	3月15日
セイホクパーク	石巻登山マラソン大会へ出張販売	3月29日

注意

- 1 年間（年度中途から管理を行っている場合は、その中途の日から年度末まで）の実施事業を記入してください。
- 2 年度ごとに作成してください。

(別紙2)

令和7年度 道の駅「上品の郷」の管理運営に関する収支決算書

団体名：株式会社かほく・上品の郷

(単位：円)

項目	金額	内訳	備考
指定管理料	16,000,000	指定管理料 16,000,000 (税抜 14,545,456)	
利用料金	139,987,662	ふたごの湯入館料 ふたごの湯休憩室利用料 テナント料	119,100,291 941,830 19,945,541
その他	215,999,816	売上高 手数料収入等 営業外収益・特別利益	89,341,546 121,463,080 5,195,190
収入合計 ①	371,987,478		
人件費	140,109,569	給与手当・雑給・役員給与・事務員給与 従業員賞与・法定福利費	
事務費	15,504,064	旅費交通費・車両経費・厚生費・減価償却費 修繕費・租税公課・通信費・接待交際費・寄付金 保険料・図書研修費・法人税・中退共済掛金	
事業費	90,779,004	広告宣伝費・容器包装費・発送配達費 販売促進費・売上原価	
管理費	124,282,429	衛生管理費・水道料・電力費・燃料費 消耗品費・管理諸費・機器リース料・雑費 支払手数料・営業外費用・特別損失	
支出合計 ②	370,675,066		
収支 ①－②	1,312,412		

注意

- 1 年間（年度中途から管理を行った場合は、その中途の日から年度末まで）の収支を記入してください。
- 2 年度毎に作成してください。

(別紙3)

令和7年度事業実施決算書

団体名：株式会社かほく・上品の郷

(単位：円)

事業名	事業実施決算								
	応募 人数	収入①			支出②				収支 ①－②
		参加費	その他	計	講師 謝礼金	材料費 等	その他	計	
創業祭				0	222,740			222,740	△ 222,740
秋の感謝祭				0	111,370			111,370	△ 111,370
立春 豆まき大会				0			16,200	16,200	△ 16,200
				0				0	0
計		0	0	0	334,110	0	16,200	350,310	△ 350,310

注意 自主事業を行っている場合は、指定管理業務と分けて別途作成してください。